HONDA

News Release

2026 年 11 月 3 日

＜EICMA 2026＞
二輪車用の先進安全運転支援システム「Honda SENSING RIDE」を発表
～「CRF1150L Africa Twin Adventure Sports」より搭載～

Honda は、二輪車用の先進安全運転支援システム「Honda SENSING RIDE（ホンダ センシング ライド）」をイタリア・ミラノで開催されている EICMA 2026（ミラノショー、プレスデー：11 月 3～4 日、一般公開：11 月 5～8 日）で発表しました。本日発表した「CRF1150L Africa Twin Adventure Sports」に初搭載し、今後順次搭載機種を増やしていきます。

Honda SENSING RIDE

Honda は、道を使う誰もが事故に遭わない社会の実現に向け、「Safety for Everyone」のグローバル安全スローガンのもと、2030 年に全世界で Honda の二輪車・四輪車が関与する交通事故死者半減※1、2050 年には交通事故死者ゼロという目標の達成を目指しています。

この目標実現に向けた取り組みの一環として開発された Honda SENSING RIDE は、四輪車で展開している「Honda SENSING（ホンダ センシング）」で培った技術や知見をベースに、二輪車特有の機能を備えた先進安全運転支援システムです。車体の前部と後部に 1 基ずつ搭載したミリ波レーダーにより、高い精度で周囲の状況を捉え、ライダーや車両の状態を総合的に判断したうえで、通知や警告、操作支援などを行い、お客様の安全・安心・快適な運転や事故回避をサポートします※2。

また、この先進安全運転支援システムに、Honda 二輪車の独自技術である自動変速機「デュアル・クラッチ・トランスミッション（DCT）」を組み合わせることで、ライダーのストレスや疲労を軽減し、快適な移動体験と操る喜びの両立を実現しました。

DCT は、2 つのクラッチを備えることで、従来のマニュアルトランスミッション車で必要だったライダーのクラッチ操作が不要となり、駆動力を維持したままスムーズなシフトチェンジを可能としています。

DCT は、2010 年に世界で初めて※3 二輪車に搭載して以来、進化を続け、ライダーの感覚により近い制御を実現する技術として、多くのお客様にご好評をいただいています。

その DCT と Honda SENSING RIDE を組み合わせることで、設定した車間距離を維持するようサポートする機能「ストップ＆ゴー機能付アダプティブクルーズコントロール（ACC）」では、DCT ならではの滑らかな変速制御により、自動停止とスムーズな発進までの運転支援を目指しました。

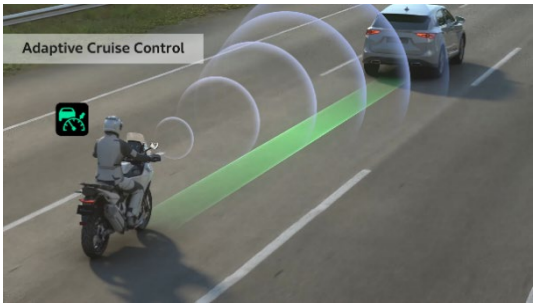
このほかにも、千鳥走行※4 をはじめとする二輪車特有のグループで走行する際、それぞれの適切な車間距離の維持をサポートする「グループライドアシスト」、レーダーで検知したライダーの死角を通知する「ブラインドスポットインフォメーション」などを備えており、これまで以上にお客様の安全・安心・快適なライディングをサポートします。

※1 2020 年比で、2030 年に全世界で Honda の二輪車・四輪車が関与する 1 万台当たりの交通事故死者数を半減
※2 Honda SENSING RIDE は、ライダーの運転支援機能のため、各機能の能力（認識能力・制御能力）には限界があります。各機能の能力を過信せず、つねに周囲の状況に気をつけ、安全運転をお願いします。各システムは、いずれも道路状況、天候状況、車両状態等によっては、作動しない場合や十分に性能を発揮できない場合があります。
※3 2010 年 6 月現在（Honda 調べ）
※4 ツーリングなどで複数の二輪車が左右互い違いに並んで走行する状態

【Honda SENSING RIDE 搭載機能一覧】

1) アダプティブクルーズコントロール（ACC）

設定した車速での走行および先行車との車間距離の維持をサポートします。



2) ストップ＆ゴー機能付アダプティブクルーズコントロール（ACC）

ACC の拡張機能で、停止と発進が続く渋滞時などに加減速の操作頻度を減らします。



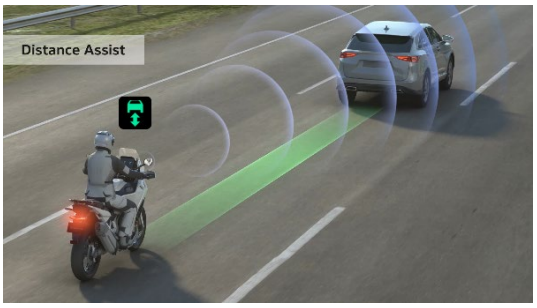
3) グループライドアシスト

ACC の拡張機能で、二輪車のグループで走行する際、それぞれの適切な車間距離の維持をサポートします。



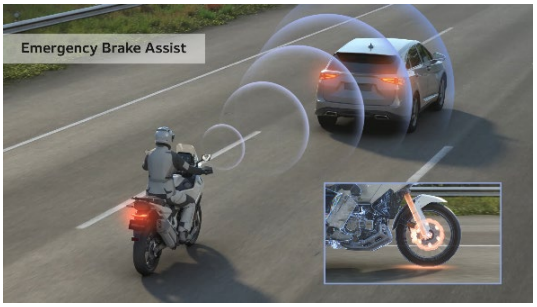
4) ディスタンスアシスト

ライダーのスロットル操作中に先行車に接近した場合、車間距離の維持をサポートします。



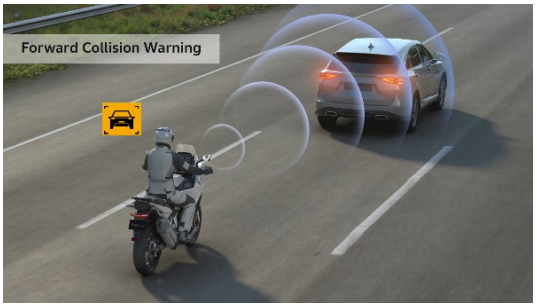
5) エマージェンシーブレーキアシスト

先行車との衝突の恐れがある場合、ライダーのブレーキ操作時に制動力をアシストします。



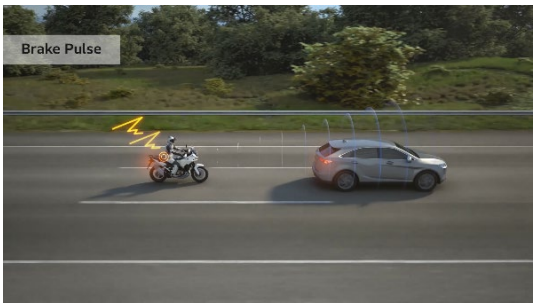
6) 前方衝突警告

先行車との衝突の恐れがある場合にメーター表示にて警告します。



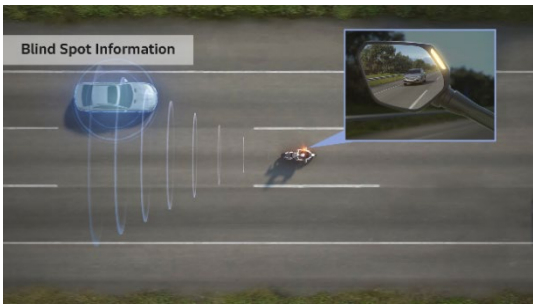
7) ブレーキパルス

前方衝突警告と連携して、さらなる警告を行います。



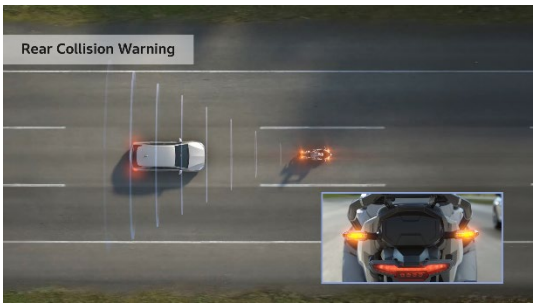
8) ブラインドスポットインフォメーション

死角となる斜め後ろに他の車両が入ってきた場合にミラーインジケータの点灯または点滅で知らせます。



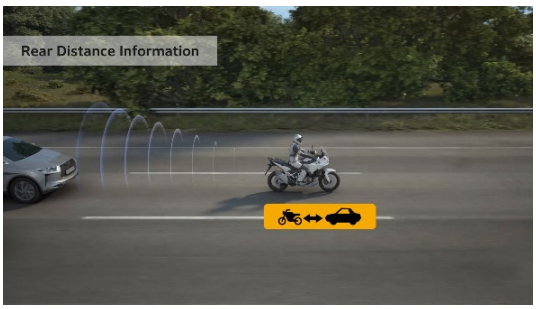
9) 後方衝突警告

後方車両による衝突の恐れがある場合に、ウインカーの高速点滅で後方車両へ警告します。



10) 後方車両接近通知

近づく後方車両の存在をメーター表示にてライダーに知らせます。





ミリ波レーダー（フロント）



ミリ波レーダー（リア）



メーター表示